

道の駅いながわ機能拡大プロジェクトに係るマーケットサウンディング 結果概要

猪名川町では、「道の駅いながわ」に新たな機能を導入し、移転する計画に P F I 手法を導入することを予定しています。

計画を実施するにあたり、民間事業者が参入しやすい公募条件や実現性の高い事業スキームを設定するとともに、住民や来訪者にとってより良い事業計画とするため、「道の駅いながわ」に認める付帯事業等について、実施の有無や規模・内容等についてアイデアをいただき、それらを道の駅整備事業に反映するため、マーケットサウンディングを行いましたので、結果概要を公表します。

1 実施日程

表 1 マーケットサウンディング実施日程

内容		スケジュール
マーケットサウンディング実施要領公表		平成 30 年 6 月 15 日 (金)
実施説明会・現地見学会	参加申込受付	平成 30 年 6 月 15 日 (金) ～平成 30 年 6 月 27 日 (水)
	開催	平成 30 年 7 月 5 日 (木)
個別対話 (応募事業者ごとに実施)	参加申込み受付	平成 30 年 6 月 15 日 (金) ～平成 30 年 7 月 13 日 (金)
	個別対話	平成 30 年 7 月 26 日 (木) ～平成 30 年 7 月 31 日 (火) (土、日を除く。)

2 実施説明会・現地見学会開催結果

(1) 現地見学会

ア 開催日時・開催場所

開催日：平成 30 年 7 月 5 日 (木) (雨天)

開催場所：道の駅いながわ

イ 見学場所

- ・ 道の駅いながわ (農産物販売センター、そばの館、地域農業情報センター)
- ・ 事業計画地 (雨天のため、車中より見学)
- ・ 新名神高速道路 川西インターチェンジ (雨天のため、車中から見学)

(2) 実施説明会の概要

開催日：平成30年7月5日（木）（雨天）

開催場所：猪名川町文化体育館（イナホール）会議室

(3) 参加企業

参加企業数：14社（19人）（事前の申込企業数：16社（26人））

3 個別対話結果

(1) 個別対話

ア 開催日・場所

開催日：平成30年7月26日（木）～平成30年7月31日（火）（土・日を除く。）

開催場所：猪名川町役場会議室

イ 参加事業者

参加企業：8グループ、10社（21人）

ウ 参加事業者からの主な意見

※参加事業者のノウハウ等を保護するため、具体的な提案内容は非公表とします。

※個別対話での意見を要約して掲載しているため、一部の意見には異なる見解もありました。

【事業の可能性】

- ・ 現在の道の駅が好評であり、機能拡大計画は魅力的な事業である。
- ・ 基本計画の施設に加え、魅力ある施設を付加することにより、更に生産性が高い事業となる。
- ・ 計画地は商圈が近く、利用者と生産者が共存している魅力がある。

【駐車場】

- ・ 基本計画の200台程度では不足すると見込まれる。

【施設全般】

- ・ 施設は一体的な構造とし、オペレーションしやすいサービスヤードなどの配置は、事業者提案とされたい。
- ・ 施設機能・規模はおおむね妥当である。

【そばの加工販売施設、特産品の開発・加工施設】

- ・ 加工の用途は限定しない方が事業参加を検討しやすい。
- ・ 加工施設は収入を得にくい施設である。
- ・ 施設の規模が過大である。

【パン工房】

- ・ 事業期間中の用途を限定せず、ニーズの変化に対して柔軟に対応できる方がよい。

【多目的施設】

- ・ 利用目的として、子育てや地域コミュニティーなど目的を持たせると良い。

【その他施設】

- ・ 子ども向けソフト事業（子育て支援等）は実現の可能性がある。
- ・ 管理事務所を計画されたい。
- ・ 付帯事業が提案の評価項目であれば提案する。

【事業期間】

- ・ 15年間又は20年間の運営期間が妥当である。

4 今後の進め方について

今回のマーケットサウンディングにより、民間事業者による事業アイデアを複数提案いただきました。それぞれの提案は、基本計画の4つの基本方針（6次産業拠点化、地域拠点化、グリーンツーリズム、観光拠点化）のいずれかに適合するものでした。

今後は、いただいた意見を参考に事業化に向けた課題を整理し、基本計画への反映を検討します。

また、PFI手法で事業を計画する場合の要望や条件に関しても、具体的な公募の実施へ向けて、検討していきます。